



396-0026

長野県伊那市西町 5776 (春日公園内)

Tel 0265-73-8822 Fax 0265-73-8599

URL <http://www.inabun.or.jp/>

「版による表現～信州ゆかりの作家たち展」 記者発表・内覧会のお知らせ

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より、当館の活動に深いご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、このたび、当館で開催する「版による表現～信州ゆかりの作家たち展」について、下記のとおり記者発表・内覧会を実施することとなりました。

つきましては、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 記者発表・内覧会

日時：平成 22 年 12 月 17 日（金） 15:30～

開催場所：長野県伊那文化会館（美術展示ホール）

2 展覧会概要

「版による表現～信州ゆかりの作家たち展」

山本鼎、池田満寿夫をはじめ、長野県は日本の近現代版画史に名を残す作家を輩出してきました。特に、山本鼎《漁夫》（1904 年）は近代版画の幕開けともいえる作品です。この作品は、自画自刻自摺という方法で制作されています。描く・彫る・摺るが分業で行われていた浮世絵版画とは異なり、山本鼎の提唱した「自画、自刻、自摺」は、画き、彫り、摺るという全ての作業を自分で行うという制作方法です。自分自身で創作の全てにかかわることによって、版画家は個性や自己表現を強く意識するようになりました。

今回の展覧会では、明治から現代に至る信州ゆかりの版画家たちの作品が並んでいます。時代の流れの中で、それぞれの作家が、自分たちの表現を追い求め、さまざまな手法を試みています。特に現代の作家たちは、自由な絵画表現の一つとして、版画という手法を選んでいきます。

版画は、版を作り、その版を写すことによって完成します。自らが筆で描き、それが作品となる油彩画や水彩画などの美術作品とは異なり、版画にはある種の偶然性が伴います。もちろん、版画家たちは、自分の思い通りの作品を作るために技術を磨き、版画を制作していますが、同時に版を介するという表

現方法の面白さも作品の中に活かそうとしています。ある意味で、自らがコントロール可能な領域から踏み出すために、「版」という表現方法をとっているということが言えるかもしれません。

信州ゆかりの作家たちによる、さまざまな版による表現をお楽しみください。

主な展示作家・作品

山本鼎、岡村政子、山口進、山岸主計、池田満寿夫、辰野登恵子、北野敏美他
山本鼎版画大賞展 大賞・準大賞作品

開催日時＝2010年12月18日(土)～2011年1月16日(日)

休館日 12月20日、12月27日～1月3日、11日

観覧時間 10:00～17:30 (入館は17:00まで)

観覧料 一般100円、高校生以下無料 ()内は10名以上の団体料金

会場＝長野県伊那文化会館 (美術展示ホール)

主催＝(財)長野県文化振興事業団、上田市山本鼎記念館、信州ゆかりの作家たち展実行委員会

共催＝長野県、長野県教育委員会、伊那市、伊那市教育委員会 後援＝(財)八十二文化財団

助成＝財団法人 地域創造

関連イベント

版画体験講座

プレス機で刷るデカルコマニー ～不可思議な模様～

版画といえば木の板を彫って刷るものと思われがちですが、木版以外にも銅版、リトグラフなど多くの種類の版画があります。今回の講座では「デカルコマニー」の技法で版画づくりを体験します。「デカルコマニー」は、油性インクをプラスチックシートの上に広げて紙に写し取る技法です。インクが混じり合いながら濃淡が生まれ、空気圧の違いによって不思議な模様を描いていくその一瞬を、プレス機で紙に写し取ります。誰でも気軽に参加できる版画体験講座です

日時 1月8日(土) (午後1時～午後3時30分)

場所 長野県伊那文化会館 小ホール

講師 北野敏美さん (飯田女子短期大学教授、日本版画協会会員)

定員 20名 (定員になり次第締め切り。)

参加費 500円 (当日、特別展「版による表現—信州ゆかりの作家たち展」も観覧できます。)

持ち物 エプロン

申込み 長野県伊那文化会館 TEL0265・73・8822

広報用画像

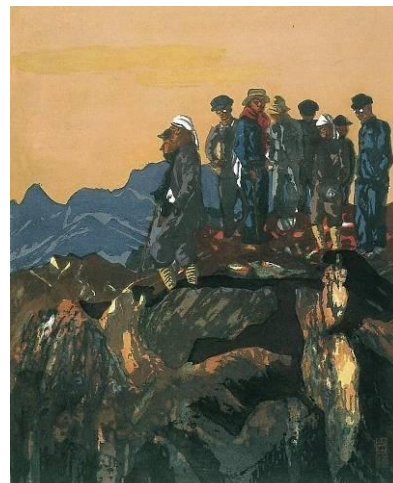
展覧会の展示作品写真などの画像掲載については担当にお問い合わせ下さい。



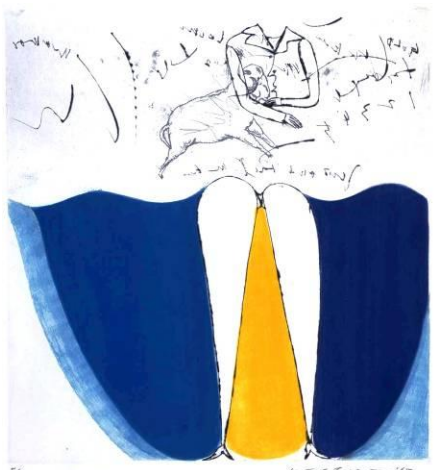
山本鼎《漁夫》 1904年
上田市山本鼎記念館蔵



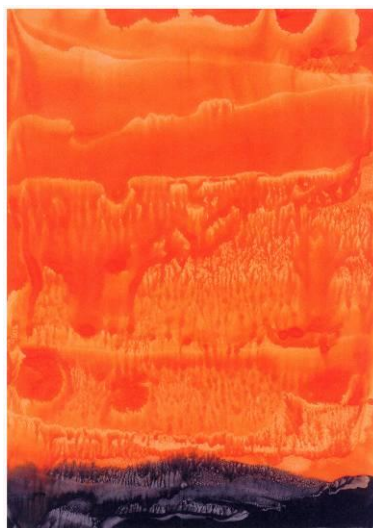
山岸主計《カリフォルニアにて》1927年
信州高遠美術館蔵



山口進《槍ヶ岳征服》1958年
箕輪町郷土博物館蔵



池田満寿夫《海のスカート》 1965年
長野県信濃美術館蔵



田中清光《東京大空襲》1995年
個人蔵



辰野登恵子《February-2-99.》1999年
佐久市立近代美術館蔵

【お問い合わせ】

長野県伊那文化会館 学芸員 木内真由美

TEL. 0265-73-8822 FAX. 0265-73-8599 E-mail:m.kinouchi@inabun.or.jp